

大分工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	地域日本文学
科目基礎情報						
科目番号	30C401		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	都市・環境工学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	(教科書) 授業でそのつど渡すプリントをテキストとする. / (参考図書) 特になし					
担当教員	相本 正吾					
到達目標						
(1) 大分に関わる古文・漢文・現代文に親しみ,本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力,物事を多面的に捉えて考えていく力を身につける.(プリント・定期考査) (2) 古文・漢文・漢詩の読解の基礎力を身につける.(プリント・定期考査) (3) 文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につける.(プリント・提出課題・発表) (4) 常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつける.(プリント・定期考査)						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	大分に関わる古文・漢文・現代文に親しみ,本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力,物事を多面的に捉えて考 えていく力を身につけ, 他者に説明することができる.		大分に関わる古文・漢文・現代文に親しみ,本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力,物事を多面的に捉えて考 えていく力を身につけとができる.		大分に関わる古文・漢文・現代文に親しみ,本文や内容の読解と理解の基礎力・応用力,物事を多面的に捉えて考 えていく力を身につけことができない.	
評価項目2	古文・漢文・漢詩の読解の基礎力を身につけ, 他者に説明することができる.		古文・漢文・漢詩の読解の基礎力を身につけることができる.		古文・漢文・漢詩の読解の基礎力を身につけることができない.	
評価項目3	文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につけ, 的確に他者に伝えることができる.		文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につけることができる.		文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につけることができない.	
評価項目4	常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつけ, 他者に説明することができる.		常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつけることができる.		常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・語句・用語の力をつけることができない.	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (C1) JABEE 1(2)(a) JABEE 1(2)(g)						
教育方法等						
概要	・大分県を舞台とした,または,大分県の人が書いた古今の文学作品(随筆・小説・和歌短歌・俳諧俳句・紀行文・漢文漢詩)を読み,その読解・鑑賞と,その内容に関する文章作成や意見交換を行う. それらの文章に触れていくことを通して, 地元大分への関心や理解を深める. ・常用漢字(書き取り読み取り)・慣用句・四字熟語・評論用語・文芸用語の学習やテストを授業及び定期考査で行い漢字・語句の力を身につける. (科目情報) 教育プログラム第1学年 ◎科目 授業時間 23.25時間 関連科目 日本語表現法(後期), 現代文(3 年),卒業研究(5 年)					
授業の進め方・方法	基本的に講義を中心に学習する. (再試験について) 対象者に対して再試験は行う.					
注意点	(履修上の注意) そのつど渡すプリントを A4 版のファイルに綴じて学習を行う. (自学上の注意) あらかじめ渡したプリントは予習しておくこと. 授業中, 及び, 遅くともテキストの提出までに「各人の解答」は完成させておくこと.					
評価						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス, 俳句(1)		ガイダンス. 大分に関わりのある近現代の俳句を読む.	
		2週	和歌(1)		大分のことを詠んでいる万葉集の中の和歌を読む.	
		3週	随筆(1)		大分のことに触れている近現代の随筆を読む.	
		4週	小説(1)		大分を舞台としている小説を読む.	
		5週	〃		〃	
		6週	紀行文(1)		大分来訪の近現代の紀行文を読む.	
		7週	短歌(1)		大分に関わりのある近現代の短歌を読む.	
		8週	随筆(2)		大分のことに触れている江戸時代の随筆を読む.	
	2ndO	9週	前期中間試験			

		10週	中間試験の解答と解説 俳諧(1)	大分に関わりのある江戸時代の俳諧を読む。
		11週	漢文(1)	大分に関わりのある江戸時代の漢文を読む。
		12週	漢詩(1)	大分に関わりのある江戸時代の漢詩を読む。
		13週	紀行文(2)	大分来訪の江戸時代の紀行文を読む。
		14週	随筆(3)	大分のことに触れている近現代の随筆を読む。
		15週	前期期末試験	
		16週	期末試験の解答と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	3	前1,前2,前4,前5,前7
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	3	前3,前6,前8,前13,前14
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前11
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0